



7月28日にレベルⅢ研修を行いました。
レベルⅢの集合研修は、チームビルディングをテーマに、看護チームの一員として役割を発揮するために必要な知識を習得し、看護実践者としての能力を高めることをねらいとしています。
初回に引き続き、ゲームを通してチームビルディングを体験し、そのプロセスとリーダーシップについて学習をしました。

研修の内容

・演習：チームビルディング体験とプロセス

『月で遭難』ゲームの後半戦です。チーム毎の発表、答え合わせをしました。そのプロセスからチーム作りに必要な要素を振り返りました。

・リーダーシップについて

稲垣副看護師長に講義をしてもらいました。
研修の体験を通して感じたこと、病棟での役割の発揮にどう繋げていくかを各自に発表してもらいました。
(グループ討議を予定していましたが、形式を変更しました)



研修の反応 (アンケートの回答から)

- ・相手の個性や特徴を尊重しつつ、話し合いをし、全員が納得できる話し合いをしていくことがチーム看護に必要なことだと感じました。
- ・宇宙船の課題では、他チームの様々な面から考えた優先順位を聞くことができ、多角的な目線が必要であると考えた。今後日々リーダーを行っていく中で、自分の特性、得意なことは何かを考え仕事を行っていきたいです。
- ・自分のチームでの動き方、チーム内の役割を見つめ直すきっかけになった研修でした。先輩方の意見を吸収しつつ、自分も意見を述べられるようにしていきたいです。
- ・グループで話し合う時間が、チームビルディングの実行への一歩のような時間で、楽しく、かつ分かりやすく研修を受けることができました。病棟でのテーマをじっくり考えいかしていきたいです。



発表では順位だけではなく、どういう話し合いでその順位になったかも述べてもらいました。同じ答えでも話し合いのプロセスによって理由が異なるのが興味深かったですよ。

病棟へ

チームビルディングにおいて、コミュニケーションは非常に重要な役割を果たします。自分の意見が受け入れられたら嬉しいですし、他の人の意見で気づきを得られることもあります。レベルⅢの皆さんが、病棟で発言する回数が増えることが、リーダーシップの発揮の第一歩になると思います。
次の研修(12月)では、「自己の役割を発揮した看護場面」を発表します。患者カンファレンスや病棟の役割(係など)でリーダーシップを発揮してくれると思いますので、皆さんもチームビルディングに参加してくださいね。